

こな遊び

1年生の遊びの指導の中で「こな遊び」を行いました。小麦粉を使って、手や足でさらさらの粉の感触を感じたり、ざるなどの道具を使って粉が落ちる様子を見たりし、粉の様子を全身で感じながら遊びました。また、水を混ぜて変化を感じたり、粘土状にして形作ったりして、それぞれの楽しさを見つけながら遊ぶことができました。活動の中では、「一緒にやろう。」と友達を誘って粉をかけあったり、「貸して。」とお話して道具の貸し借りをしたりと、遊びを通して身近な人とのかかわりも学ぶことができました。



「ぼくの手にかけて！」
「さらさらだ！」
「のびるのびる！」

子どもたちは、積極的に粉に触れて、思い思いの遊びを楽しみました。



学級を超えて一緒に活動しました。はじめは緊張しましたが、「一緒に遊ぼう。」と誘って、仲良く遊べました。